

天然由来成分で塗装面を傷めない

Professional
BULLCLEAN®

Lemon Oil Cleaner

ブルックリン レモンオイルクリーナー



車両整備に関わる、あらゆる洗浄に活躍する多目的洗剤
汚れの程度や目的に応じて希釈できるので経済的



高性能カーシャンプーとして

洗車時“シャンプー”代わりに本品をご使用頂く事で、シャンプーだけでは落ちにくい水あか等の汚れが落とせます。(本品で落ちない水あか等は、弊社製品「ブルックリン ファークリーナー」をご使用ください。)

(水で20~50倍に希釈してご使用ください)



ホイールクリーナーとして

輸入車によく見られるホイール※1の黒ずんだ汚れがキレイに落とせます。

(原液~水で10倍に希釈してご使用ください)



部品等洗浄用として

オイル、グリス等で汚れた部分を高圧スチーム前に塗布する事により、
汚れが簡単に落とせます。

(原液~水で5倍に希釈してご使用ください)

※1 本品はアルカリ性の洗剤の為、アルマイト処理や特殊な塗装、表面処理されたホイール等に対して腐食や変色のおそれがあります。

製品名	#02062 ブルックリン レモンオイルクリーナー 5kg
成分	天然レモンオイル、ジエチレングリコールモノブチルエーテル、ポリオキシエチレンアルキルエーテル、ヤシ油脂肪酸ジエタノールアミン、エチレンジアミン、四酢酸四ナリウム四水塩、他
危険有害性	【危険】 ●軽度の皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ ●重篤な眼の損傷 ●水生生物に毒性 ●長期継続的影響により水生生物に毒性
安全対策	●使用前にラベルをよく読むこと。●保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 ●粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。●環境への放出を避けること。
救急処置	●医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。●皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。●眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。ただちに医師に連絡すること。●皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。特別な処置が必要である(4.応急措置の項目を参照)汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。●漏出物を回収すること。
保管・廃棄	●子供の手の届かないところに置くこと。●内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。



当社のコーティング剤は、自社開発・製造品です。

製造・開発：株式会社ホーライ

名古屋出張所 愛知県春日井市八田町3-16-6

TEL:0568-85-3288

Lemon Oil Cleaner

ブルックリン レモンオイルクリーナー

《作業方法》

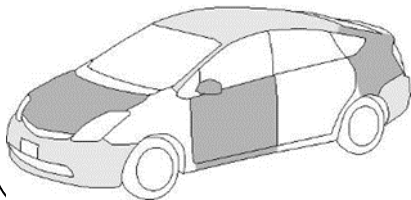
この作業は、より良い効果を出すために必ず直射日光を避け、屋根の下などの日陰で行ってください。

1



- ① ホコリなどの軽い汚れだけの場合はマイクロセームまたはセームクロス等を使用した水洗いがお勧めです。
- ② 50倍以上に希釈した本剤でボディを洗います。

2



- ① 以下の作業は、部分ごと(ボンネット、フェンダー、ドアパネル、ルーフといった感じ)に行います。ボンネット、ルーフは半分ずつくらいを目安に行うとラクに作業できます。
- ② 夏場等、温度が高くなり液の乾燥が速い場合は、**車体を十分に冷やして日陰でワンパネル(ドア・フェンダー等)を目安に作業してください。**

3



- ① 水で濡らし固く絞ったマイクロセームまたはセームクロスに50倍以上に希釈した本剤を適量(ワンプッシュ)とり、水の上から擦ってください。
- ② **①で作業したパネルを速やかに水をかけて流してください。**
- ③ 次のパネルを①～②を繰り返してください。
- ④ 全体に対し①～③の作業が終了したら、シャワーブルーフかハイブリッドシリーズ(S・F・R3)で仕上げてください。



- ※ 完成後、ムラやシミが発生した場合は、水で湿らせて固く絞ったマイクロセームかハイブリッドプラスで擦ってください。
- ※ 本液をたくさん塗布されますとシミの原因になります。出来るだけ薄く延ばしてください。



- 必ず、専用マイクロセーム又は専用マイクロファイバークロスをご使用ください。(乾いた通常のタオルでボディを拭きますと傷が入ります。)
- 汚れが多い場合は、コンディショニングクリーナー等でその場所を処理してください。
- ピッチ・タールが付着していましたら(当社指定)メンテナンスバフをご使用ください。
- マイクロセーム・マイクロファイバークロス等が汚れていると作業が進みにくいので、本剤で揉み洗いして下さい。
- ボディが熱い状態での作業(炎天下等)は絶対に避けてください。
- 作業を始める前にボディを十分に冷やしてから、日陰で作業してください。
- **本液の作業は、必ず1パネルごとに水で流してください。**
- **本液を従来のシャンプー洗車のように“擦らずに放置”しないでください。シミの原因になります。**



作業説明動画